

とび出前とーく「おしゃべり」対話

多くのかたが利用いただきました

出前とーくは、市が取り組む事業の各分野ごとに設定したテーマの中からご注文をいただき、市の担当職員が直接地域に出向いてお話しする事業です。ここでは、平成19年度の活用状況をお知らせします。

総務課秘書広報係 ☎ 11114

人気テーマと利用方法は

昨年度のテーマは、全部で64種類。そのうち、ご注文をいただいたのは、13テーマで、47回の出前を行いました。

申し込みが多かったのは、「防災に関するもの」「悪質商法対策」「後期高齢者医療制度」の3テーマで（表1）、市民のみなさんが社会問題や新制度などに高い関心を持っていることがわかります。

出前のご注文は、町内会や事業所、サークルなど31団体からいただきました。利用の方法として、集会や勉強会を開催したときに併せて利用していただいた団体が多くありました。

また、違ったテーマを何回かご注文いただいたり、一つのテーマを続けて利用していただくなど積極的に活用していただいた団体もありました。



若杉町内会



加茂地区老人クラブ



堅神ふれあいいきいきサロン



0・1・2・3サークル

事業の利用状況

テ	マ	申込数	延べ参加人数
鳥羽をこんなまちにしたい		2	204
こどもの歯の健康		1	27
楽しくリサイクル		1	26
廃棄物と環境			
生ごみ堆肥化と資源循環(新)		4	73
鳥羽市の防災		11	342
鳥羽市の国民保護計画(新)		1	40
防災マップを作ろう(新)		1	30
知って得する「悪質商法簡単撃退法」		12	260
鳥羽駅周辺のまちづくり事業		1	16
伊勢湾口道路と離島架橋		1	60
鳥羽市の行政改革		2	16
後期高齢者医療がはじまります(新)		10	340
	13テーマ	47回	1,434人

利用してもらった工夫を

参加者のかたからいろいろなご意見をいただきました。とーくの内容については、「分かりやすく参考になった」「直接担当者の話を聞けてよかった」また逆に、「一般的な

このコミュニケーションを取りながら進めるなどさまざまな活用が可能です。限られた時間を有効に利用し、対象者に応じた内容を工夫するためにも、事前にできるだけ具体的な打ち合わせをしていきたいと考えています。

お気軽にご注文ください

ことだけでなく、対象者に合わせた話がほしかった「資料などにも工夫を」などのご意見をいただきました。このほかに、「聞く側も、話に参加できる工夫を」「1回では理解しにくいテーマは、続けて開催してほしい」などのご提案をいただきました。とーくは、同じテーマでも体験を中心にしたリ、ゲームやクイズ形式を使って聞き手

出前とーくは、20年度も11個の新メニューを含む66種類のテーマをご用意して、4月1日から受け付けを行っています。お気軽にご注文ください。申し込み方法およびテーマ一覧表は、「広報とば」4月1日号か市ホームページ（アドレスは最終ページに掲載）をご覧ください。